

# 議会制民主主義破壊の暴挙 議員定数の削減

## ねらいは、民意切り捨て、悪政の押しつけ

日本共産党国会対策委員長・衆議院議員 塩川 鉄也さん

自民党と日本維新の会が12月5日、定数削減法案を国会に提出しました。衆議院議員定数の1割削減を目標とし削減方法は協議会で検討していきますが、1年後には「小選挙区25・比例代表20」削減を施行する「自動削減条項」を盛り込んでいます。削減の理由や根拠は一切示さず、自民・維新両党の「政権合意」を問答無用で国会と国民に押し付ける身勝手極まる、議会制民主主義を否定する暴挙です。

の原資となったパーティー券購入を含む「企業・団体献金の全面禁止」を実現することです。

維新が政権を維持したい自民に突き付けた「議員定数削減」は、論点をすり替え、連立に邪魔な「企業・団体献金禁止」の主張を棚上げして、自民党の責任逃れに手を貸すものです。

さらに、維新の吉村代表は、社会保障「改悪」など悪政に突き進む突破口（セクターピン）が定数削減だと発言しています。

### 論点すり替え・棚上げ

昨年の衆院選挙、今年の参院選挙でも、厳しい審判を下した国民が求めたのは、自民党裏金問題など金権腐敗政治の根絶です。行うべきは、裏金問題の全容を徹底解明し、裏金

高市総理等がいう「身を切る改革」は、政権与党が自らの失政を棚に上げ、国民に負担と痛みを押し付けるときの常套句です。

定数削減のねらいは、悪政押し付けのため、議員数を減らして国民の到達点です。



声を遠ざけ反対意見や少数意見を封じ込める多様な民意の排除です。

### 削減に根拠なしが到達点

定数削減で切り捨てられるのは主権者・国民の声です。地方の議席を減らし、少数意見や少数政党を排除し、若者や女性の政治進出を妨げ、多様な民意の議席への反映をいっそう困難にします。議員が少なくなれば、国会の最も大事な役割である政府監視機能が弱まることは明らかです。

そもそも、現行の衆院定数は、わが国の普通選挙100年の歴史で最少です。国会議員数はOECD加盟38カ国の中で36番目の最低の水準です。日本は議員が少なすぎます。

議員定数削減に合理的根拠は存在しません。このことは、2016年定数削減の際、有識者の調査会が「削減する積極的理由や理論的根拠は見出し難い」と答申しており、これが国会論戦でも与野党が共有している到達点です。

### 民意が届く選挙制度こそ

国会議員は主権者・国民の代表です。民意を正確に反映した国会での徹底した議論を通じて国の進路を決めるこそこそが、国民主権の議会制民主主義です。

圧倒的多数の国民が求める消費税減税や金権腐敗政治の一掃の声が、国会に反映しない最大の要因は選挙制度です。現行の小選挙区中心の衆院選挙制度の下で、小選挙区制が多数の「死票」を生み出し比較第1党が議席を独占して「虚構の多数」をつくり出しています。自民党議員が多すぎることが国民の国会議員不信につながっているのです。民意を歪める小選挙区制を廃止し、民意を正確に反映する比例代表制中心の選挙制度への抜本改革こそ求められています。

議員定数を含む選挙制度のあり方は、民主主義の土台であり、国民的な議論が不可欠です。日本共産党は議員定数削減反対の一点での共同を呼びかけています。広範な世論を結集しましょう。